経営比較分析表(令和5年度決算)

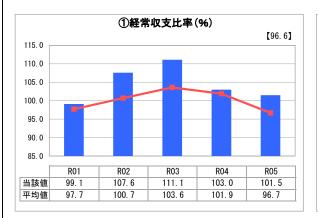
長崎県平戸市 国民健康保険平戸市民病院

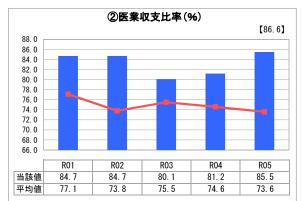
大····································									
法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報					
条例全部	病院事業	一般病院	一般病院 50床以上~100床未満 DPC対象病院 特殊診療機能 ※ 1						
経営形態	診療科数	DPC対象病院							
直営	7	-	ド 透 訓 ガ	救					
人口(人)	建物面積(㎡)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置					
28, 537	7, 703	第1種該当	_	10:1					

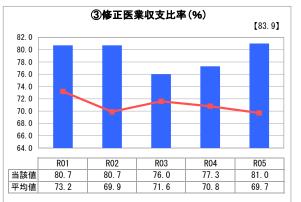
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)	
58	29	_	
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)	
-	-	87	
最大使用病床(一般)	最大使用病床 (療養)	最大使用病床 (一般+療養)	
53	29	82	

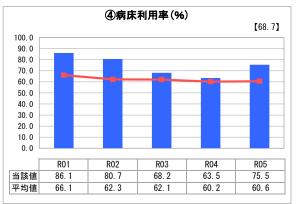
- ※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療
- ※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

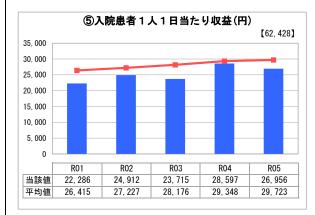
1. 経営の健全性・効率性

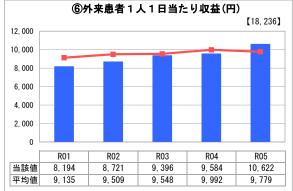


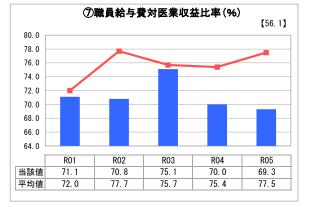


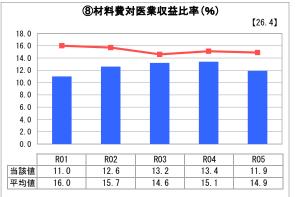


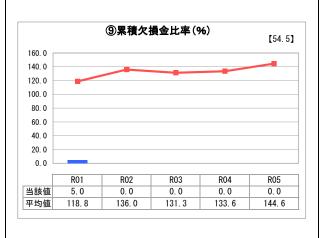




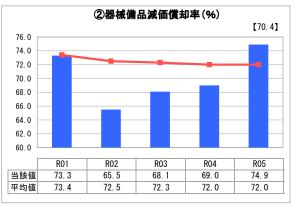












2. 老朽化の状況



グラフ凡例

■ 当該病院値(当該値)

類似病院平均値(平均値)

【】 令和5年度全国平均

経堂強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化(従来の再編・ネットワーク化を含む)		地方独立行政法人化			
-	年度	-	年度	-	年度

I 地域において担っている役割

国民健康保険平戸市民病院は、平成8年に2つの市立病院(国保 紐差病院、市立南部病院)を合併してできた、平戸島中南部地区唯 一の医療機関である。救急医療や高度医療の提供を行うほか、国境 を越えた地域医療支援機構と連携して、研修医の受入れを行ってい る。また、訪問看護ステーション、健診部門、通所リハビリテー ション、居宅介護支援事業所及び介護医療院を併設し、病院と機能 的に医療・介護・福祉の連携を図ることで、市民により質の高い地 域包括的医療サービスの提供を行っている。

Ⅱ 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、令和2年度から4年度は新型コロナウイルス感染症関連補助金によるものが主な要因であり、令和5年度は、入院収益及び外来収益ともに患者数が増加したことが主な要因である。 ②③医業収支比率は、患者数の増による医業収益の増であり④病床利用率も同様に増加している。

⑤入院患者1人1日当たりの収益は、若干の減少となっている⑥外 来患者1人1日当たり収益が類似病院平均値を上回り、引き続き、 処置、検査、加算の算定の精度の向上を図る。⑦職員給与費の減 は、医師及び看護師退職不補充によるものである。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、平均近似値を下回っている。医療機器の更新等は計画的に実施できているが、今後、建物等の経過年数が27年以上経過していることから施設改修が課題となる。経営強化プランや各種計画に基づいて計画的に大規模改修を進めていく必要がある。

全体総括

経常収支について、令和5年度は新型コロナウィルス感染症補助金の減により、収益は低下したが、38,616千円の純利益を確保することができた。今後、策定した経営強化プランの経営改善策を講じて、物価高や人件費増などの懸念材料はあるものの経営の健全化を図っていく必要がある。また、⑦職員給与費対医業収益比率は、限下傾向にあり、計画的な医療体制を実現していく為に、喫緊の課題である医師確保をはじめ、医療従事者の人材確保にも併せて取り組んでいく必要がある。また、診療報酬改定等に伴う新たな施設基準の届出や格上げ等の検討を行い、収益の増に努める。